

参加費：無料
交流会：5,000円

NPO法人M2M・IoT研究会

第19回 関西部会講演会

会場参加先着40名、Web配信併用

NPO法人M2M・IoT研究会 関西部会が今年の6月に続き、第19回関西部会講演会をSocial distanceを確保した講演会場と遠隔視聴を併用したハイブリッド形式で開催させていただきます。

今回は、ロボットの実用化に向けた研究内容や自動運転の実現状況、また、自動車センサの現状と今後など幅広い内容について、最新の研究、開発動向を、大学で研究をされておられる先生と企業でビジネス展開されておられる方にご講演をして頂きます。ご案内をさせていただきますとともに、皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2023年12月12日（火） 13:30～17:00（受付13:00～）

会場 AP大阪茶屋町 Gルーム 大阪市 北区 茶屋町 1-27 ABC-MART梅田ビル 8階

申し込み 申込サイトからお願いします（裏面を参照願います）

開会あいさつ
13:30～13:35

NPO法人 M2M・IoT研究会 関西部会

部会長 西村 雄二

講演-1
13:35～14:35

ロボット実用化に向けた画像認識・AI研究の最新事例と展望

中京大学 大学院 工学研究科 教授 工学研究科長

ヒューマン・ロボティクス研究センター長 橋本 学 様

近年のAI技術の急速な発展に支えられ、画像認識やロボット応用に関する研究が爆発的に加速している。本講演では、AIの重要分野である画像認識技術とロボット応用について、基礎および実用化のための応用技術、さらに、新ビジネス創出に向けた次世代ロボット関連研究を紹介する。併せて、産学両面から連携プロジェクトを経験してきた立場から、産学連携に関する雑感も紹介する。

休憩

10分（14:35～14:45）

講演-2
14:45～15:45

自動運転が実現した後の世界を考える

ソニーグループ株式会社 事業開発部門

SCプロジェクト チーフビジネスプロデューサー 江里口 真朗 様

100年に1度の大変革期を迎えているモビリティへの貢献実現にむけて、自動車メーカーではないソニーグループが何ができるのか？ Sociable Cart SC-1の活動を通じて、自動運転実現の世界への理解と業界を超えた協業について紹介する。

休憩

10分（15:45～15:55）

講演-3
15:55～16:55

自動車用センサの進化と今後の動向

株式会社ミライズテクノロジーズ センサ開発部 部長 和戸 弘幸 様

車の電子化は、内燃機関の燃焼制御や事故予防のための車両制御のために、MEMSセンサやECUの搭載が飛躍的に進んできた。さらに現在は、高度運転支援/自動運転に向けた技術開発が盛んに行われており、車載センサの需要は今後も増加が予測されている。本講演では、MEMSセンサや車載センサに関する事例や方向性を紹介する。

閉会あいさつ
16:55～17:00

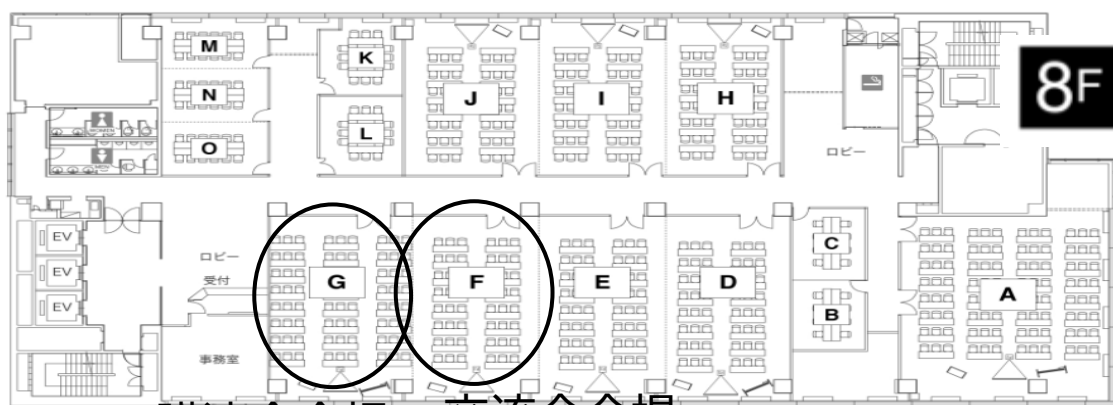
NPO法人 M2M・IoT研究会 関西部会 幹事会

（株式会社テクノスフィア 営業企画部 本部長）

幹事 清水 誠

講演会会場、交流会会場、申込方法

講演会会場



講演会会場 交流会会場

交流会 会場

講演会会場と同じAP大阪茶屋町（Fルーム）を予定しています。

ご講演者、会員紹介の関係者、および参加者との交流の場ですので、多数の方のご参加をお願い致します。

WEBでのお申込

<https://www.m2msg.org/?p=5929>

MAILでのお申込

contact@m2msg.org

※メールにてお申込みいただく場合は、企業名・団体名、氏名、メールアドレス、および会員／非会員／賛助会員／学生の区分をご記入ください。



参加者へのお願い

会場参加者は、できる限りマスク着用でご来場ください。

発熱や体調不良の方のご来場はご遠慮ください。

お問合せ

日本マイクロシステムズ株式会社内、関西部会事務局： 06-6227-4002